別紙

. 事業評価総括表

(単位:円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間 接交付金事業者名	交付金事業に要 した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係 る整備、維持補 修又は維持運営 等措置	佐賀県電源立地地域対 策補助金事業 (唐津市唐津中部及び 唐津北部衛生処理セン ター維持運営事業)	唐津市	40,000,000		総事業費 53,189,249
2		佐賀県電源立地地域対 策補助金事業 (唐津市ごみ処理場維 持運営事業)	唐津市	109,549,500	109,549,500	総事業費 169,062,98 5

(備考)事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

. 事業評価個表

番号	措置名		交付金事業の名称					
1				受 受 関 関 関 関 関 関 関 関 関 関 関 関 関				
交付金	金事業者名又は間接交	付金事業	業者名	業者名 唐津市				
交付金事業実施場所 唐津市			養母田、鴈	書津市呼子町 /	大友			
交付金	唐津市では、唐津市一般廃棄物処理基本計画に基づき、持続可能な循環型社会の構 を目指しており、生活環境の保全を実施する唐津中部及び唐津北部衛生処理センター 維持運営にかかる需用費(燃料費、電気料 11か月分)に電源立地地域対策交付金を 用しました。 【事業実施期間】 平成29年4月~平成30年2月					『及び唐津北部衛生処理センターの		
					交付金充当額	40,000,000		
総事業	費			53,189,249	うち文部科学省分	0		
					うち経済産業省分	40,000,000		

交付金事業の成果目標	交付金事業に関係する主要政策・施策 唐津市一般廃棄物処理基本計画(平成28年度~平成42年度) 生活排水処理基本計画 基本方針 3 し尿等の適正処理の推進 し尿等の排出量や性状に応じた適正な処理体制を整備します。 し尿及び浄化槽汚泥処理量目標:中間目標 35,734KL(平成32年度) 中間目標 31,162KL(平成37年度) 計画目標 26,312KL(平成42年度)
交付金事業の成果指標	・成果指標:し尿及び浄化槽汚泥処理量 平成32年度 35,734KL ・評価年度:中間目標 平成33・38年度、最終目標 平成43年度
交付金事業の成果及び評 価	し尿及び浄化槽汚泥処理量については、26年度41,798kl、27年度41,418kl、28年度 40,430kl、29年度39,949klで、成果指標値と平成29年度値を比較すると112.8%となっている。安定したし尿の処理が継続して行われており、住民の快適な生活環境が保たれ、
	安心して日常生活が送れることとなり、住民の衛生環境の向上が図られました。

交付金事業の契約の概要								
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額				
	燃料費	随意契約	佐賀県石油協同組合唐津支部	7,264,000				
	電気料	随意契約	九州電力(株)唐津営業所	45,925,249				
成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無								
無								
交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度 平成33年度								

- (備考)(1) 事業ごとに作成すること。
 - (2) 番号の欄には、事業評価総括表における番号欄に対応した数を記入すること。
 - (3) 交付金事業の成果目標の欄は、発電用施設周辺地域整備法第1条に規定する 同法の目的の趣旨を踏まえて具体的に記載すること。
 - (4) 交付金事業の成果指標の欄は、成果目標を踏まえて定量的な指標を記載すること。
 - (5) 交付金事業の成果及び評価の欄は、進捗度、利用量並びに効果等を出来る限り 数値を用いて記載すること。
 - (6) 交付金事業の契約の概要の欄は、契約件数が二つ以上の場合は必要に応じ欄を 設けること。
 - (7) 成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無の欄については、第三者機関等 を活用した場合にあっては、第三者機関等の名称及び構成員等を記載すること。

. 事業評価個表

番号	措置名		交付金事業の名称					
1	公共用施設に係る整 維持補修又は維持運 措置	佐賀県電源	左賀県電源立地地域対策補助金事業(唐津市ごみ処理場維持運営事業)					
交付金	金事業者名又は間接交	付金事	業者名	業者名 唐津市				
交付金	金事業実施場所	唐津市	北波多岸山	北波多岸山				
交付金	唐津市では、唐津市一般廃棄物処理基本計画に基づき、持続可能な循環型社会のを目指しており、生活環境の保全を実施する唐津市ごみ処理場維持運営にかかる需 交付金事業の概要 (電気料、固化灰処分費 11か月分)に電源立地地域対策交付金を活用しました。 【事業実施期間】 平成29年4月~平成30年2月					説の理場維持運営にかかる需用費		
かきが	· #				交付金充当額	109,549,500		
総事業	賀	16	169,062,985	うち文部科学省分	0			
					うち経済産業省分	109,549,500		

交付金事業の成果目標	唐津市一般廃棄物処理基本計画(平28年度~平成42年度) ごみ処理基本計画 基本方針 2 環境負荷の少ないごみ処理システムの構築 1 適正処理の推進 安定的かつ効率的な収集・運搬の実施、現在の中間処理施設によるごみの資源化や減容化を進め、環境への負荷を低減します。 目標:ごみ排出(処理)量 中間目標36,600t(平成32年度) 中間目標35,666t(平成37年度) 最終目標34,826t(平成42年度)
交付金事業の成果指標	成果指標:ごみ排出(処理)量【ごみ処理場分】 平成32年度 32,536t 評価年度:中間目標 平成33・38年度、最終目標 平成43年度
交付金事業の成果及び評 価	ごみ排出(処理)量【ごみ処理場分】は、平成26年度35,103 t 、平成27年度35,346 t 、平成28年度34,923 t 、平成29年度34,762 t (H30.3.31現在:搬入量)、成果指標値と平成29年度値を比較すると106.8%となっている。安定したゴミ処理が継続して行われており、住民の快適な生活環境が保たれ、安心して日常生活が送れることとなり、住民の衛生環境の向上が図られました。

交付金事業の契約の概要							
	契約の目的 契約の方法 契約の相手方		契約金額				
	電気料	随意契約 九州電力(株)唐津営業所		68,004,955			
	固化灰処分費	随意契約	一般財団法人佐賀県環境クリーン財団		101,058,030		
成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無							
無							
交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度 平成33年度							

- (備考)(1) 事業ごとに作成すること。
 - (2) 番号の欄には、事業評価総括表における番号欄に対応した数を記入すること。
 - (3) 交付金事業の成果目標の欄は、発電用施設周辺地域整備法第1条に規定する 同法の目的の趣旨を踏まえて具体的に記載すること。
 - (4) 交付金事業の成果指標の欄は、成果目標を踏まえて定量的な指標を記載すること。
 - (5) 交付金事業の成果及び評価の欄は、進捗度、利用量並びに効果等を出来る限り 数値を用いて記載すること。
 - (6) 交付金事業の契約の概要の欄は、契約件数が二つ以上の場合は必要に応じ欄を 設けること。
 - (7) 成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無の欄については、第三者機関等 を活用した場合にあっては、第三者機関等の名称及び構成員等を記載すること。